

丹高ニュース

～ 豊かな学びの実現 ～

農業学ぶ魅力感じて 40人体験入学

西条・丹原高園芸科学科

西条市丹原町願連寺の丹原高校でこのほど、園芸科 学科の体験入学があり、市内9中学校の40人が野菜の

収穫やピザ作りで交流した。生徒数の減少を受け、昨年度から学科単独で始め



①体験入学でサツマイモを植える中学生
②校内の石窯でピザを焼く体験入学の中学生ら

た。農業について幅広く学べる学科の魅力を感じてもらおうと、年6回実施。内容は農産物の加工やフラワーアレンジメントなどの体験が中心で、昨年度は延べ76人が参加した。

同校教員が、カリキュラムやグローバルGAP認証取得のほか、ブドウを台湾に輸出する取り組みを紹介。参加者は高校生に教わりながら校内の畑でジャガイモを掘り、収穫した野菜を使ったピザを石窯で焼いて味わった。

今年12月までに月1回程度計6回開く予定で、7月は果実のジャムを作る。

小松中学校3年の早野美咲さん(14)は「野菜作りを学ぶだけでなく、いろいろな活動ができると聞いて興味があった。次回も参加したい」と話していた。

(中井美歩)